

NEWS RELEASE (2026年1月29日) 取材依頼

離島教育の現場へ

～甑島で学ぶ学校体験実習(教育学部)～

報道機関 各位

鹿児島大学教育学部は、鹿児島県教育委員会の委託を受け、「離島教育の魅力発信」および「離島での教員確保」に向けた取組として、甑島での学校体験実習(学校環境観察実習)を 2026年2月17日(火)～20日(金)の期間で実施します。本実習のねらいは、次の3点です。

1. 甑島の学校教育の現状を理解し、地域と連携した教育の姿を学ぶこと
2. 甑島の自然・文化・暮らしに触れ、教員を目指す学生としての視野を広げること
3. 将来の教員採用試験(特に鹿児島県)を視野に入れ、現場理解を深めること

参加学生は、複式指導や少人数学級、校務分掌、ICT 活用、特別支援、地域連携など、離島・へき地に特有の教育課題を観察記録に基づいて整理するとともに、学校の教育活動と地域資源(自然・産業・文化・防災・暮らし)との関係を捉え、学習指導や学校経営における活用可能性を検討します。加えて、教員・地域関係者への聞き取り内容を適切に記録し、課題と示唆として文章化・共有することで、学びを可視化します。

教育学部では、本実習を通じて、離島教育の理解を深める実践的な学習機会を充実させるとともに、地域関係者との協働を通じた地域貢献の推進を図ります。

つきましては、本実習の前後に鹿児島大学にて実施する「事前研究」「実習」「事後研究」を取材いただきますようお願いいたします。

【スケジュール】

事前研究 2月3日(火)

離島教育への理解を深め、実習に向けた目標設定等を行うための時間です。

実習初日 2月17日(火)

地域理解のフィールドワークを行い、瀬尾観音三滝、手打海岸、手打麓武家屋敷通り等を巡り、地域の地理・暮らし・文化への理解を深めます。

実習2・3日目 2月18日(水)・19日(木)

2日目は下甑、3日目は上甑の小学校・中学校において、校内施設見学や校長講話、複式指導の参観、授業支援・交流活動、交流給食、清掃活動への参加などを通じて、日々の教育実践を体験的に学びます。

実習最終日 2月20日(金)

里・鹿島方面での地域理解フィールドワーク(展望所・橋梁見学等)や学校訪問、ミュージアム見学等を通じて、学校と地域社会のつながりを多角的に捉え、実習の学びをまとめます。

※内容・行程は、天候や受入先の状況等により変更となる場合があります。

事後研究 3月上旬

実習での気づきや学びを仲間と共有しながら振り返り、観察内容を整理・言語化する時間です。

【取材日時・場所】

事前研究 2月3日(火) 14:30~ 教育学部 管理棟・理系研究棟1階 PLC ルーム

実習 2月17日(火)~20日(金) 甑島内の薩摩川内市立小中学校

事後研究 3月上旬 教育学部 管理棟・理系研究棟1階 PLC ルーム

【問い合わせ先】

取材を希望される際には、下記担当へ事前にご連絡ください。

(「学校体験実習」の詳細、参加学生への取材等について)

教育学部 担当:深川 晴久

TEL:099-285-3412 Email:h-fukagawa@edu.kagoshima-u.ac.jp

黒光 貴峰

TEL:099-285-7907 Email:kuromitu@edu.kagoshima-u.ac.jp

(魅力発信PR活動全般について)

鹿児島県 担当:主幹兼小中学校人事管理係長 栗山 義人

TEL:099-286-5267 (内線 5267)